

## 令和3年度 第1回庄内町男女共同参画社会推進委員会 会議録

- 1 開催日時 令和3年11月10日（水） 18時00分～19時30分
- 2 開催場所 庄内町役場B棟 会議室5
- 3 出席委員 石川精一、水尾理恵、佐藤彰一、加藤容、松田透
- 4 事務局 佐藤企画情報課長、阿部課長補佐兼企画調整係長、武田

---

### 1 開 会 (18:00)

### 2 委員長あいさつ

### 3 諮 問

### 4 協 議

第4次庄内町男女共同参画社会計画の策定について

【事務局】次期計画策定については、庄内町男女共同参画社会計画庁内推進プロジェクト会議において協議した第4次計画の素案を、男女共同参画社会推進委員会の方々から審議していただきたい。

素案に対する意見

【委員】計画の文中、女性と男性の記載順番が統一されていない点がある。あえて女性を先に記載しているものと思うが、順番が必要かどうか。

【事務局】現行の計画は、女性を先に記載していたようだが、今回からは特に順番をつけることはせず、すべて男女の順で統一したい。

【委員】基本理念の「責任と喜びも分かち合い」の部分は、「責任と喜びを分かち合い」ではないか。

【事務局】そのように修正する。

【委員】SDGsの考え方は前回なかったのか。

【事務局】前はSDGsについての記載はない。近年策定している計画には考え方が記載されているので、今回の計画から記載した。

また、庁内からの意見で、「17パートナーシップで目標を達成しよう」が、「Ⅲ参画と協働による地域づくり」に該当するのではないかと意見をもらっているので、追加したい。

【委員】P4には、SDGsのアイコンと本計画のゴールが5つ、17を加えるなら6つ記載されることになるが、もっと該当するものがあるではないか。

P11計画の体系図の基本目標単位に、小さく対応するSDGsのアイコンが記載されているが、施策の方向の各項目単位で考えれば、もっと違うゴールが考えられるのではないか。もっと細かくSDGsとの関わりを表現した方がいい。

【事務局】各項目単位でSDGsの関わりを示したいと思う。ただし、スペース等の関係もあるので、記載の仕方については検討させていただきたい。

【委員】P5の表について、体裁を整え、見やすいようにしてほしい。

- 【事務局】 枠の大きさ等調整させていただく。
- 【事務局】 P6 の子ども子育て計画の表中、調査対象者数を件と表記しているの、人に修正する。
- 【委員】 P10 の「基本目標Ⅲ 参画と協働による地域づくり」に関する文中、上から 6 行目、「まだまだ不十分ではありません」で終わっているが、「まだまだ十分ではなく、さらに充実される必要があります」といった表現にしてはどうか。
- 【事務局】 そのように修正する。
- 【委員】 同じく P10 の「基本目標Ⅳ 安心して暮らせるまちづくり」に関する文中、上から 5 行目、「背景には男女の社会的格差や～」の表記があるが、この要因の 1 つに家制度もあると思う。男は何々。嫁は何々。といった言い方をすることもあるので、家制度といった表現をいれてみてはどうか。
- 【委員】 ニュアンス的には理解できるが、家制度といった言葉を理解できるかどうかもあると思う。
- 【委員】 入れるとすれば、例えば、「家制度などの固定的な性別による役割分担～」というような表記になるか。
- 【事務局】 家制度を入れるとすれば、そのような表記になると思うが、家制度自体の説明が必要になってくることも考えて、表記を検討させていただきたい。
- 【委員】 同じく P10 の「基本目標Ⅳ 安心して暮らせるまちづくり」に関する文中、下から 3 行目、「十分に理解を深めることが重要です」で文章が終了しているが、「十分に理解を深め、その人の個性として尊重することが重要です」に修正してはどうか。
- 【事務局】 そのように修正する。
- 【事務局】 P11 の基本理念は、さきほど修正があったので、表現を統一する。
- 【委員】 P12 の基本目標Ⅰの文中、上から 4 行目、「～というものでありませ。」は、「～というものでありません」ではないか。
- 【事務局】 そのように修正する。
- 【委員】 P13 (1) 男女共同参画の意識啓発の推進、②多様な考え方への理解を深める機会の提供の文中、ICT と記載があるが、今もこの表現でいいのか。
- 【事務局】 この表現で問題はない。
- 【委員】 P14 「(4) 関係機関と連携による人権教育の推進」に教育委員会は入らないのか。
- 【事務局】 人権擁護ということで、法務局との関わりから税務町民課となっている。
- 【委員】 事業には、地域の方や子供たちも関係しているので、連携といった部分では入ってもいいのではないか。
- 【事務局】 再度確認させていただく。
- 【委員】 P16 基本目標Ⅱ ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）と働く環境づくりの文中、下から 2 行目、「～情報発信しながら」のあとに、「企業の理解を求め」を追記してはどうか。
- 【委員】 今の状況を見れば、多様な働き方については企業側は理解していると思うので、あえて追記する必要はないではないか。
- 【事務局】 事務局で検討させていただきたい。
- 【委員】 P20 (2) 仕事と子育てや介護等の両立のための支援、①子育て支援サービスの充実の文中、の最後は、「～支援をします」でなく、「支援を行います」ではないか。
- 【事務局】 そのように修正する。

- 【委員】P21 (1) 就業支援と就業情報の提供、②再就職に向けての支援の文中、「機能習得講座」は、「技能習得講座」ではないか。
- 【事務局】そのように修正する。
- 【委員】P24 (2) あらゆる分野における女性参画の推進、「③女性が主体となっている活動団体の育成支援」という項目があるが、女性が主体という表現で、男女を分ける必要があるのか。
- 【事務局】「主体」という表現ではなく、女性が活躍しているという表現に修正する。
- 【委員】同じく、文章の始まりが、「商工会や農協の女性部～」となっているが、昔からの表現のような感じがする。
- 【事務局】代表的な例として、昔からの使わせていただいているが、あえて表記することはせず、削除したい。
- 【委員】P25 (1) 地域における男女共同参画の促進、「①地域づくり拠点施設を拠点とした世代間交流の推進」というタイトルに、拠点と文字が多いので、修正したほうがいい。
- 【事務局】「地域づくり拠点施設を中心とした世代間交流の推進」に修正する。
- 【委員】おなじく P25 の※印の「ボランティア向け要請講座」は、「養成講座」に修正すべき。
- 【事務局】そのように修正する。
- 【委員】P27 基本目標Ⅳ 安心して暮らせるまちづくりの文中、上から 3 行目、障害者のは、障がい者の表記の方がよい。
- 【事務局】そのように修正する。
- 【事務局】基本目標Ⅳ 安心して暮らせるまちづくりの施策の方向、「暴力根絶の推進」は、内容が全て、暴力及び虐待根絶に向けた取組みとなっているため、施策の方向も「暴力及び虐待根絶の推進」に修正する。
- 【委員】P29②多様な性的指向・性自認への理解促進とあるが、庄内町では同性婚を認めているのか。
- 【事務局】庄内町では認めていない。
- 【委員】多様な性的指向・性自認というのが誤解しやすすくないか。
- 【委員】P31 に、多様な性について考えてみよう。～性的指向と性自認について～という記載があるので、この部分を P29 にもってきてはどうか。
- 【事務局】そのような対応は可能である。
- 【委員】多様な性的指向というよりも、LGBT への理解という部分だと思う。
- 【事務局】多様な性を尊重するという部分は理解いただけると思う。性的指向をいう表現が誤解を招きやすいのであれば、この部分は表現を改めたいので、事務局で検討させていただきたい。
- 【事務局】今回のご意見いただいた点以外に、ご意見等があれば、11 月 30 日まで報告いただきたい。次回は、修正を反映した計画案と答申の内容について協議する。

## 5 その他

- ・次回は、12 月 8 日（水）をめぐりに日程調整を行う。

## 6 閉 会

( 1 9 : 3 0 )